



▲牛深ハイヤ節を熱唱する
総合グランプリの石田綾子さん

総合グランプリに大阪市の石田綾子さんが輝く 6/21-22
～牛深ハイヤ節全国大会～ 牛深

6月21・22日、「第8回牛深ハイヤ節全国大会」を牛深総合センターで開催しました。同大会にはジュニア（中学生以下）、青年（高校生～39歳）、壮年（40～59歳）、実年（60～69歳）、高年（70歳以上）の5つの部門に、全国各地から合計101人が出場。各部門ごとに予選と決勝（ジュニアの部は決勝のみ）を行い、優勝者を決定しました。総合グランプリには、高年の部で優勝した大阪市在住の石田綾子さんが輝きました。



▲熱心に意見を交わす参加者（白木区）

地域の悩みを地域づくりのヒントに! 6/23-7/11
～高浜地区振興会「井戸端会議」～ 天草

6月23日から7月11日まで、高浜地区の8つの自治公民館を会場に井戸端会議が開かれました。これは、地域の悩みなどを語り合い、地域づくりを考えようと高浜地区振興会（松本由一会長）が実施したものです。各会場では、地区住民や振興会役員など約20～30人が集まり、「葬儀時の加勢人への賄いを改善できないか」「老人会を支える若者がほしい」などの意見が出されたほか、高齢者の見守りを行う「一品会」の活動について報告が行われました。



▲おばあちゃんたちに教わりながら
七夕飾りを作る園児たち

七夕飾りづくり楽しいよ! 6/27-7/1
～保育園児がお年寄りや中学生と製作～ 新和

大多尾保育所の園児24人が、地域の皆さんといっしょに七夕飾りを作りました。6月27日には、昔ながらの飾りなどを、老人会の皆さん5人の手ほどきを受けながら楽しそうに製作。また、7月1日には、思い思いの願いごとを書いた短冊などを、新和中学校の3年生24人に協力してもらいながら楽しそうに笹に飾り付けました。みんなで作った七夕飾りは、地域の公民館や郵便局などにプレゼントしました。



▲「天草では、ツーリズム的な発想を取り入れて
地域通貨に取り組んでどうか」と提案する嵯峨生馬氏

天草の地域振興を図るために! 7/1
～地域通貨講演会～ 五和

NPO法人五和ささえ愛カンナの会では、一定の地域内などで物やサービスの交換手段として使われる地域通貨を活用し、地域振興を図ろうと7月1日、「地域通貨講演会」を地域交流センターおおくすで開催されました。当日は地域住民など約150人が参加。講演会では、講師のNPO法人アースデイマナー・アソシエーション（東京都）代表・嵯峨生馬氏が、地域通貨の先進事例を紹介したほか、天草ならではの地域通貨の活用策について提案されました。



▲お馬さんレース。「お母さん、がんばれー！」

親子いっしょに楽しいひととき 6/8
～親子レクリエーション～ 御所浦

御所浦町保育所保護者連絡協議会主催の「親子レクリエーション」が6月8日、御所浦小学校体育館で開催されました。これは、親子の触れ合いを深めることなどを目的に毎年開かれているもので、今年で14回目。当日は、御所浦・御所浦北保育所の園児や保護者など約180人が参加。親子でいっしょに、子どもを背中に乗せて競うお馬さんレースやリズム体操などをしたり、親同士・子ども同士で交流したりして、楽しいひとときを過ごしていました。



▲「全国大会には2回目の出場。優勝を目標として
がんばります」と語る山下美奈子さん

山下美奈子さんが県代表に! 6/8
～二輪車安全運転熊本県大会～ 河浦

「第38回二輪車安全運転熊本県大会」が6月8日、菊池郡菊陽町の県運転免許センターで開かれ、河浦町久留の山下美奈子さんが女性クラス(50cc)で優勝しました。この大会では、交通ルールに従った運転の正確さを競う「法規履行走行」と、8の字走行などでの運転姿勢の正しさやタイムを競う「技能走行」を実施し、総合判定により優勝者を決定しました。山下さんは、8月2・3日に三重県鈴鹿市で開催される全国大会に熊本県代表として出場します。



▲生徒自らが製作したおもちゃを使って
園児との交流を図りました

園児との触れ合いで貴重な体験 6/10
～栖本中の生徒が保育園児と交流～ 栖本

栖本中学校の3年生30人が6月10日、和貴保育園を訪れ、園児57人と交流しました。生徒たちは、この日のために「ダンボール製のパズル」や「発泡トレーを利用した飛行機」などを製作。当日は、これらのおもちゃを使って幼児といっしょに遊んだほか、食事の介助や泣き出す乳児をあやすなど、日ごろできない貴重な体験をしました。生徒たちが作ったおもちゃは、いっしょに遊んでくれたお礼としてプレゼント。園児たちは大変喜んでいました。